

3月補正予算(第4号)の概要

1. 補正予算の編成の考え方

今回の3月補正については、緊急に対応が必要な事業を計上することを基本としつつ、平成19年度の最終予算であることから事業の執行に伴う予算の整理を行った。

2. 一般会計補正予算(第4号)の概要

歳入歳出ともに、上記の考え方にに基づき計上した。

この結果、補正額 161,079 千円を減額し、補正後の一般会計歳入歳出総額が 30,437,093 千円となった。

主な事業

* 地方路線バス交通対策事業補助金 (P6)	36,680 千円
* 通所サービス利用促進事業補助金 (P6)	6,000 千円
原一小校舎耐震改修事業 (P8)	340,376 千円
鹿島小校舎耐震改修事業 (P8)	164,415 千円
小高中校舎耐震改修事業 (P8)	335,234 千円
* 土地開発基金振替事業	2,861 千円
元金(公的資金借換) (P10)	33,361 千円

【原油価格高騰対策】

相談窓口設置(健康福祉部各課、農林水産関係各課)

* 福祉団体施設運営支援助成金 (P6)	525 千円
* 漁船省エネ化対策事業補助金 (P6)	689 千円
中小企業振興資金制度信用保証料補助金 (P8)	2,535 千円
市中小企業振興資金貸付金 (P8)	11,000 千円

* は新規事業

3. 特別会計及び企業会計補正予算の概要

国民健康保険特別会計(補正第3号)

今後の保険給付費の見込額の措置及び事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 56,706 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 7,716,636 千円となった。

老人保健特別会計(補正第3号)

今後の医療給付費の見込額を措置するもので、補正額 303,761 千円を増額し、補正後の歳入歳出総額が 7,201,411 千円となった。

介護保険特別会計(補正第2号)

介護保険システム改修費用、今後の保険給付費の見込額の措置及び事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 165,764 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 3,854,063 千円となった。

育英資金貸付特別会計(補正第1号)

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 2,100 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 64,845 千円となった。

簡易水道事業特別会計（補正第2号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 3,742 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 86,728 千円となった。

亜炭鉱害復旧施設維持管理事業特別会計（補正第1号）

国債等利子の積立金などを措置するもので、補正額 502 千円を増額し、補正後の歳入歳出総額が 29,123 千円となった。

農業集落排水事業特別会計（補正第1号）

市債の借換を行うための予算を計上するもので、補正額 24,775 千円を増額し、補正後の歳入歳出総額が 190,812 千円となった。

公共用地先行取得事業特別会計（補正第1号）

利率確定による予算の整理を行うもので、補正額 31 千円を増額し、補正後の歳入歳出総額が 39,385 千円となった。

太田財産区特別会計（補正第1号）

事業執行による積立金を措置するもので、補正額 74 千円を増額し、補正後の歳入歳出総額が 1,159 千円となった。

水道事業会計（補正第3号）

収益的収支においては、収益的収入で給水収益の増、収益的支出で事業執行による予算の整理を行うもので、7,361 千円を減額し、補正後の支出総額が 903,567 千円となった。

資本的支出は、公的資金補償金免除の繰上償還などにより 332,000 千円を増額し、補正後の支出総額が 1,267,819 千円となった。

病院事業会計（補正第2号）

収益的収支においては、収益的収入で外来収益の減、収益的支出で給与費などの減により 956 千円を減額し、補正後の支出総額が 4,262,497 千円となった。

資本的支出は、公的資金補償金免除の繰上償還などにより 165,857 千円を増額し、補正後の支出総額が 868,579 千円となった。

訪問看護事業会計（補正第1号）

収益的収支においては、収益的収入で利子の増、収益的支出で給与費の減により 799 千円を減額し、補正後の支出総額が 30,793 千円となった。

工業用水道事業会計（補正第2号）

収益的収支においては、収益的収入で給水収益の増、収益的支出で特別損失などにより、1,384 千円を増額し、補正後の支出総額が 456,479 千円となった。

資本的支出は、公的資金補償金免除の繰上償還などにより、164,469 千円を増額し、補正後の支出総額が 429,883 千円となった。

下水道事業会計（補正第3号）

収益的収支においては、収益的収入で特別利益の増、収益的支出で事業執行による予算の整理を行うもので、72,203 千円を減額し、補正後の支出総額が 1,400,652 千円となった。

資本的支出は、公的資金補償金免除の繰上償還などにより、436,190 千円を増額し、補正後の支出総額が 2,373,431 千円となった。